

情報セキュリティ基本方針

はやし社会保険労務士事務所（以下「当事務所」）は、社会保険労務士として顧問先様の重要な人事・労務データを取り扱うプロフェッショナルであり、情報の安全管理を最優先事項と捉えています。

当事務所代表は、国家資格である「情報セキュリティアドミニストレータ」を保有しており、その専門知識に基づいた強固な情報保護体制を構築しています。お客様からお預かりした情報をあらゆる脅威から守るため、以下の通り方針を定めます。

1. 法令等の遵守

当事務所は、個人情報保護法、社会保険労務士法、およびマイナンバー法をはじめとする関係法令、指針を遵守し、情報の適正な管理を行います。

2. 通信の安全確保（暗号化通信）

当ホームページを通じて行われるデータのやり取りは暗号化通信を用いています。お問い合わせフォーム等から入力された氏名、連絡先、相談内容などの個人情報は、暗号化された状態で送信されますので、第三者による盗聴や改ざんの心配なく安心してご利用いただけます。

3. 高セキュアなインフラ基盤の採用

業務基盤としてGoogle Workspaceを採用し、世界最高水準のセキュリティを誇るGoogle社のインフラを活用し、以下の対策を講じています。

- データの暗号化：保存されているデータおよび通信中のデータはすべて強力に暗号化されています。
- 高度なエンドポイント管理：業務に使用するデバイスを厳格に管理し、紛失時等の遠隔データ消去体制を整えています。
- 多要素認証（2段階認証）：全アカウントにおいて多要素認証を必須とし、不正アクセスを徹底的に防止しています。

4. 情報セキュリティ管理体制の構築

情報セキュリティアドミニストレータである代表の指揮のもと、事務所内の情報資産（電子データ、紙媒体）を適切に分類・管理します。不正アクセス、紛失、破壊、改ざん、および漏洩を防止するため、組織的・技術的な安全管理措置を講じます。

5. 安全なIT環境の運用

- **暗号化の徹底:** ホームページ通信のSSL化に加え、クラウドシステムや電子メール等、すべての通信経路における暗号化を徹底しています。
- **アクセス制限:** 業務上必要な者のみが情報にアクセスできるよう、厳格な権限管理を行っています。
- **最新の防御策:** 各種デバイスへのウイルス対策ソフト導入、OS・ソフトウェアの適時アップデートを行い、常に最新の脆弱性対策を講じています。

6. 従業員の教育・啓発

全スタッフに対し、定期的な情報セキュリティ教育を実施します。情報の取り扱いに関する物理的なルール（離席時のPCロック、書類の施錠管理等）と、デジタル上のルールの両面から、高い意識を醸成しています。

7. 事故発生時の対応

万が一、情報セキュリティ上の問題が発生した場合には、直ちに原因を究明し、被害を最小限に食い止めるとともに、速やかに顧問先様へ報告し、適切な処置および再発防止策を講じます。

8. 継続的改善

IT技術の進化やサイバー攻撃の手法の変化に合わせ、情報セキュリティ管理体制を定期的に見直し、継続的な改善を図ります。

2026年5月1日制定
はやし社会保険労務士事務所
代表 林 崇史